

## 情報公開文書 作成 2023.12.11 ver4

1. 研究の名称  
医学生の断酒会参加による偏見軽減効果の検証研究
2. 倫理審査と許可  
京都大学大学院医学研究科・医学部及び医学部附属病院 医の倫理委員会の審査を受け、研究機関の長の許可を受けて実施しています。
3. 研究機関の名称・研究責任者の氏名  
京都大学医学部附属病院 研究責任者：稲葉啓通
4. 研究の目的・意義  
断酒会に参加することにより、アルコール使用障害の患者さんに対する偏見が変化するかどうかを調べます。仮に偏見が軽減するということがあれば、将来医師としてアルコール使用障害の患者さんの診療を行うことになる医学生に対する教育内容を考えるうえで、全国的にも有用な知見になると思われます。なお本研究は主にアルコール使用障害の患者さんに対する認識を調べるものですが、アンケートの個人の回答内容を問題視したり、成績に反映させたりするようなことはありませんので、率直に考えを記載していただければと思います。
5. 研究実施期間  
機関の長の実施許可日から 2026 年 3 月 31 日まで
6. 対象となる試料・情報の取得期間  
京都大学医学部医学科に所属する医学生（4 回生、5 回生、6 回生）に対し、2026 年 3 月 31 日までにアンケートを送付して回答を収集します。
7. 試料・情報の利用目的・利用方法  
偏見を測定する尺度のデータを収集し、断酒会参加の有無との関連を調査します。
8. 利用または提供する試料・情報の項目  
主要評価項目：The Medical Condition Regard Scale (MCRS)を日本語訳したもの  
副次的評価項目：共感スケール (the Jefferson Scale of Empathy)  
そのほか個別の質問
9. 当該研究を実施する全ての共同研究機関の名称および研究責任者の職名・氏名  
京都大学医学部附属病院精神科神経科 助教 稲葉啓通
10. 試料・情報の管理について責任を有する者の氏名または名称  
稲葉啓通
11. 研究対象者またはその代理人の求めに応じて、研究対象者が識別される試料・情報の利用または他の研究機関への提供を停止すること及びその方法

研究対象者から同意撤回が表明された場合、それ以降は本研究において使用せず、またそれまで行った解析結果については公表いたしません。保管された電子データは保管したパソコンから完全消去します。ただし同意を撤回されたときすでに研究成果が論文などで公表されていた場合には、廃棄できないこともあります。

試料・情報の二次利用および他研究機関への提供の可能性につきましては、現時点ではありません。

12. 他の研究対象者等の個人情報および知的財産の保護等に支障がない範囲内での研究に関する資料の入手・閲覧する方法  
希望される場合には、他の研究対象者等の個人情報に支障がない範囲で研究に関する資料の入手・閲覧が可能です。問合せ窓口までお知らせください。
13. 研究資金・利益相反
- 1) 研究資金の種類および提供者  
本研究は、科研費（学術変革領域研究（A））、委任経理金により実施します。また、その提供者は文部科学省です。
  - 2) 提供者と研究者との関係  
該当ありません。
  - 3) 利益相反  
利益相反について、京都大学利益相反ポリシー、京都大学利益相反マネジメント規程に従い、京都大学臨床研究利益相反審査委員会において適切に審査されています。
14. 研究対象者およびその関係者からの求めや相談等への対応方法
- 1) この研究についてお聞きになりたいことがございましたら、以下までお尋ね下さい。  
稲葉啓通  
京都大学医学部附属病院精神科神経科  
〒606 - 8507 京都市左京区聖護院川原町 54  
TEL : 075-751-3386  
FAX : 075-751-3246  
E-mail: [h\\_inaba@kuhp.kyoto-u.ac.jp](mailto:h_inaba@kuhp.kyoto-u.ac.jp)
  - 2) 京都大学の相談等窓口  
京都大学医学部附属病院 臨床研究相談窓口  
(Tel) 075-751-4748 (E-mail) [ctsodan@kuhp.kyoto-u.ac.jp](mailto:ctsodan@kuhp.kyoto-u.ac.jp)